

拓殖會社の成不成は

野籾氏同美術部長今泉雄作氏及東京ブラジ
ル國代理公使ルイスキヰマアラ―氏を帶同
し、歸せり

●軍司令部移轉期

軍司令部は十月一日より四日迄に龍山に移
轉するとのなるが、事務は二日より開始す

今日の社説にも申候通り韓

交代第六師團司令部は十月十二日午後八時
二十三分龍山に同歩兵第十三聯隊本部は十
月四日午後八時二十三分龍山に何れも到着
あり、旅團の準備は十月六日午後三時三
十分にして京城進軍に七月となり云々

工兵第十三大隊は十月二十八日午

三時に砲兵第十九聯隊第二中隊の一部は十月二十八日午後五時に同砲兵第十九聯隊第二中隊の残部は十月二十八日午後三時に歩兵第五十一聯隊の一部は十一月三日午後二時に同聯隊の一部十一月四日午前五時に同

十一月五日午前十時十一

兵第五十一聯隊の一部は十一月五日午前
時に同聯隊の殘部は十一月五日午後三時
何れも南大門停車場を出發せられ歸國の途
に就かるべし

●官選
旅廢期成同盟會

出席者は會長幹事評議員

伊佐 佐任 一 時過數會したり尙會費を取扱ふ爲め會
 十餘名にて左の會則其他に就て協議し同
 委員を置くととし田村義次郎氏を同委員
 撰擧したり又常夜出席者より議出せし
 は數十圓に達し同會の運動は着々進捗し
 しありとす

第二條 本會は民長官撰令の撤廢を目的
 して民長官撰令撤廢期成同盟會と稱す

會長一名、幹事十二名、評議員若干

但し右役員は會員の選舉に依る
 第四條 總會及役員會は會長之を決定す
 第五條 總會は會務を總轄し幹事は會長
 指揮を受け會務を處理し評議員は重要
 事項を審議す
 第六條 本會の經費は會員の寄贈金又は
 金に依り之を支辨す
 第七條 會員にして本會の趣旨目的に達
 したる時は役員會の決議を以て相當の
 裁を爲す事

證人マーテン訊

内 察
夫れより裁判長は辯護人に對し事實に關
陳述したき事あらば可成重複せざる様由

品板盤上附日午前十一時帝室博

吐せられたるは清純なりき辯護人及び被告。要は別として外形的に其の動作を正ふせは別に陳述する事無かりしを以て裁判長は決定したる證人獨べのマツケンジ（ホー・ムリガン姓）は取調の必要無しと認め、調書に缺ける傾きあり此れ所謂辯護者の第一着手として体操を撰みたる所以にせしを以て此れにて事實及び證據の審問の終りを宣言して辯論に移り検事は退立せり。殊に韓國の學校にては所謂學校體操なる

い
し
だ
ん
し
ね
い
よ

昨の申會は公評の關係達したる如く大體毎日申會社が直接に集めたる國債償還金又は總會所の保管せる報償金を被告が詐爲に取附せりとの件ならざる限り國債償還の結果に依りて殊にベトナムの諸官によりて差支へるに由る中東元員にて仕務するに由るに重き差支の事項が起るべしと居り國債償還金を之に充てしむる事あり居り

工兵第十三大隊は十月二十八日午

の證言によれば被告は其の會計検査役の名を有するも金銀號の買入れ佛蘭人マーレーの資金にも關係せず其の協同に與らざるし事明白となり、以上證據圖の結果より考ふる時は本件二口に亘る詐偽取財の證據は不充分に歸したるものと認む而して韓國の買入れの報償を目的とする金貨之れを許可せずと明言し續いて約二時

十一月五日午前十時十一

に五
述
檢事の讞告は以上の如くにして請願問題迄惹起したる本件の被告人は無罪の請求を受け意氣大に昂れるものゝ如く裁判長は被告に對して檢事の速達を了解したるかを尋ね

と表し同時に被告に對しては無罪として且つ放免の宣告あらん事を請ふ

從來韓國に前三項に在る商標と同ものあり場合は韓國に來る分は六ヶ内に撤廢をなす事萬國公同特許條約以外の外國人が許を出願したるときは之れを登録せる韓國特許局に於いて登録を出願せる日本韓國特許局へも同様の出願をなすものとす

出席者は會長幹事評議員

計費 十報告をなしたるを、知たしと述べたり。裁判長は更に辯護人に對し意見無きやを問ひ、何れも別に意見無しとの事に於て決審を宣言し来る廿九日判決を言渡すべしと告げて閉庭す時に午前十一時を過ぐる二十分

●体操講習會 學部は昨年秋季五週間

●關釜連絡船晝航復舊 關釜連絡船對馬丸汽鐘撤除の爲休航中

會長一名、幹事十二名、評議員若干

●運送同盟會發起會

在韓運送業者同盟組合發起入會は一昨、
夜一時より八阪樓に於て開會し組織規
程議をなしたる結果、爲組織するに決
定し認可を出頭することとなり、開會
の趣旨を演説せしが講習生は昨年と
同く龍山入道に於て創立總會を開く

證人マーテン訊

立上し
習會を開催せしが右に從來韓人教師は漢文
京城内官立普通學校韓人教師に對し體操講
體操講習會に就て
學部は今回
打合は來る廿八日午後一時より仁川商
議所に於て開會し募集の成績及將來の
方法等につき審議したり

必從來韓國の曆本は明時曆（陰

紳と學部經略所に於て刑行し此れを全國に
 廣布販賣せしが明年分よりは右の二層を合
 して一となし關係を主とせるものを學部に
 の於て編纂し龍山なる廣支部印刷局に於て製
 本せし一定の額賣人を定めて發賣する事
 となせしと云ふ

廿四日 運來に於て桑野良太郎氏當選せ

人 私 入

黒崎美智雄(宮内府事務官) 二十五日
 原に出張せし
 佐阿熊雄(平壤礦業所理事) 一昨日歸
 上長野(開城府留民總代) 一昨日歸任
 川土野哲(平壤手形商會) 一昨日歸

記する豫定なり

●第二學校の移轉期 新築落成
の京城第二小學校は廿七八の兩日に移轉し
新築落成式は來月初めの日曜日に舉行せら
る。協会は現内閣に通告狀を發して
無責任を歸たりとの斷言を果して事實
▲是と同時に學生總方針を懸し云内
の責任を問ひ其辭職を勧告する筈也と云
ふ。又、協会は現内閣に通告狀を發して
無責任を歸たりとの斷言を果して事實

内し晚餐會を催す由なり

●死なねば止まぬ政權 清冷水邊の政權奪運動は、見苦し々々悟還せよや南無彌陀

●金允植金嘉鎮等々は左程にあせらずと柔和に答へれば、姑息の處より來るぞと

●桂候の拓殖委員招けるに於て伊公は例に依りて滔々韓國鐵を述べられた

●五十の賊を撃つ 咸鏡南道北青守

●赤十字長會 赤十字韓國鐵委員衛を代表し副總長岡喜七郎岡藤田兩章の二氏は、廿九日午後六時より花井樓に宴會を開演する由夫々へ向け招待狀を發せり

●長谷川大將の

●明石少將の大邸行
昨日大邸憲兵分隊にて開催せられし各管區長の協議會に列席の爲め一昨日歸任せる明石少將に、同日夜十時四十分南大門驛車にて直に大邸に更迭に由りて變更する事なりと益々御入閣を望むる東京新聞は、可成り

●金具作會不事

●學部大臣の消息 南韓地方觀察中なる李學部大員は公州、江景、群山の視察を終へ全州に向ひたる旨威筋へ電報あり

●有賀審査官の視察 有賀特許局審査官は昨日平野書記家内にて仁川市中各鐵粉廠行を名とし差館問題の利益を計し

●保通 統治とはダ、ツ子に飽を養めさる甘やかしつゝ氣水に物を教ふるの謂なるべし

●權疑 を加へつゝ恩威を以て利導する可なり

●清國 は機械なり米酒開墾盤を利用すれば何時迄もダハツ子にて終る可なり

張、商標令の詳解をなす

▲藥師川憲兵少佐歸任　兼て元山地方管
區觀察中なりし京城分隊長長藥師川少佐には
昨日歸任せり

▲審査官着任　統監府特許局審査官杉田
金の助氏は昨日着任せり

▲保安課長代理　内務保安課長台井警視
喜な

▲石油會社の爲に韓旋して弼刺せられ
▲再の政界に立つ能はざる迄に排斥
けたり社會制裁力の強き斯こありた
▲伯林には萬國議員大會あり萬國新
者大會あり茲ビユーロー率相並だ忙仕
▲世界に於ける銅の下落は何を意味

●類國畫師官の出張

昨日出獄あり

○**近衛首相官邸の出張** 近衛首相官邸は忠清南道視察のため出張を命ぜられ、昨日出獄あり。

○**露路** ベテルスブルクに虎狼剥製館を建てて、骨身を宛らし供養する時代となりし。昨日日官数十名共の死亡者あり。

